

# Yamamura Takayoshi 山村 高淑 様

大槌町観光交流協会  
コンテンツビジネス戦略事業部会  
【特命顧問のご紹介】

## 北海道大学 観光学高等研究センター長

### 【略歴】

北海道大学教授。1971年、静岡県浜松市生まれ。博士（工学）。研究分野は観光学（観光開発論、コンテンツツーリズム論）。主な著書に

- 『コンテンツツーリズム～メディアを横断するコンテンツと越境するファンダム』（2021年、北海道大学出版会）
- Contents Tourism in Japan: Pilgrimages to “Sacred Sites” of Popular Culture（2017年、Cambria press）
- 『アニメ・マンガで地域振興』（2011年、東京法令出版）
- 『世界遺産と地域振興 中国雲南省・麗江にくらす』（2007年、世界思想社）などがある。

### 【研究キーワード】

ポップカルチャー、ポピュラーカルチャーコンテンツツーリズム、メディア、文化遺産

### 【研究分野】

文化観光開発論、建築計画、都市計画、文化人類学、民俗学、メディア、コンテンツ

### 【委員歴】

2018年4月～現職 間野山研究学会 会長  
2017年度 北海道浜中町「ルパン三世による地域活性化事業諮問委員会」委員長  
2014年～2016年 埼玉県「埼玉県アニメの聖地化プロジェクト会議」座長  
2012年～2014年 経済産業省「地域のポップカルチャーを活用した地域活性化手法に関する調査研究会（ホットローカル研究会）」委員  
2011年 文化庁「日本文化の発信施策の充実に関する有識者懇談会」委員  
2010年～2011年 観光庁「スクリーンツーリズム促進プロジェクト」ワーキンググループ座長  
2010年 観光庁「アニメコンテンツを活用したインバウンド振興等に関する意見交換会」座長  
2009年～2014年 埼玉県「アニメツーリズム検討委員会」座長  
2009年～2010年 埼玉県鷲宮町商工会「地域映画製作委員会」委員  
2005年～2007年 a Scientific Committee member of “The 7th European Commission conference on Safeguarded Cultural Heritage – Understanding and Viability for the Enlarged Europe”/ 第7回文化遺産保護に関する欧州委員会会議国際学術委員

### 【受賞】

2017年9月 公益社団法人日本観光振興協会 第65回日本観光ポスターコンクール オンライン投票部門 第4位  
2017年 公益社団法人日本広告写真家協会 第45回公益社団法人日本広告写真家協会公募展APAアワード2017広告作品部門 入選  
2017年1月 北海道大学 平成28年度研究総長賞（奨励賞）  
2002年 旅の文化研究所「第1回旅の文化研究奨励賞」  
（世界遺産登録と観光地化が中国の少数民族文化に与える影響に関する一連の研究活動に対して）

### 【論文】

“Yamamura, Takayoshi. 2020 ‘Contents tourism and creative fandom: the formation process of creative fandom and its transnational expansion in a mixed-media age’, Journal of Tourism and Cultural Change, Vol.18, No.1, pp. 12-26.”  
“Yamamura, Takayoshi. 2018 ‘Pop culture contents and historical heritage: case of heritage revitalization through ‘contents tourism’ in Shiroishi city’, Contemporary Japan, Vol. 30, No.2, pp.144-163.”  
“Takayoshi Yamamura. 2015 ‘Contents Tourism and Local Community Response: Lucky Star and Collaborative Anime-induced Tourism in Washimiya’, Japan Forum Special Edition (27.1), pp. 59-81.”  
「日本における戦後高度経済成長期の団体旅行に関する一考察～「職場旅行」隆盛化の実態とその背景について～」  
『旅の文化研究所研究報告』No.20, pp.9-24.]  
「「アニメ聖地の成立とその展開に関する研究：アニメ作品『らき☆すた』による埼玉県鷲宮町の旅客誘致に関する一考察」  
『国際広報メディア・観光学ジャーナル』No.7, pp.145-164.]

### 【書籍出版物】

「コンテンツが拓く地域の可能性 -コンテンツ製作者・地域社会・ファンの三方良しをかなえるアニメ聖地巡礼」（同文館出版 2018年9月）  
「＜普及版＞アニメ・マンガで地域振興～まちのファンを生むコンテンツツーリズム開発法」（PARUSBOOKS 2018年2月）  
「観光創造学へのチャレンジ：観光地域マネジメント寄附講座10周年記念」（北海道大学観光学高等研究センター 2017年）

### 【所属学協会】

American Anthropological Association、間野山研究学会、日本建築学会、日本都市計画学会、Travel and Tourism Research Association、AAS (Association for Asian Studies)

### 【山村先生からのメッセージ】

この度、特命顧問にご委嘱頂き、恐縮するとともに身の引き締まる思いです。実は、おおつちバラエティーショーの個性的な舞台にすっかり魅了されて以来、大槌町の大ファンになり、何度も大槌町にお邪魔しております。現在、北海道に在住しておりますが、地方と地方が多様な形で結びつきながら、お互いに元気になっていけるような流れが生まれればよいと考えております。微力ではございますが、大槌町の皆様のお役に立てるよう頑張ります。何卒宜しくお願い申し上げます。

【山村先生へのご取材】 Email : deko@cats.hokudai.ac.jp